山を登る会ニュース（２０２４年０４月１４日発行）　（@関西百名山、＊西国３３ヶ寺）

本日は、ミツバツツジのトンネルに田中が案内！馬酔木の花も待っているはず！短縮ルート有。乞御期待！　前回は、傘寿超いつもの５名(最高齢Ｔ氏(88)、Ｗ氏（84)、Ａ氏(82)、Mo 嬢(81)、Ma 嬢(80))、初参加２名(西大寺の Ｈ 嬢、村野の Ｔ 嬢)、遅刻参加１名、最南端和歌山のＴ嬢、例によってゴールでエントリーしてくれた Ｍ 氏等を含む８９名が参加。出発前に会員のＮ嬢から３月３日に草津白根山に登頂、日本百名山を踏破したとの報告を受け、この事を披露し、参加者全員で彼女の達成を祝った。長谷川氏の先導で、三郷駅頭を出発、三室山へと向かい途中満天星躑躅を見ながら展望台に。龍田古道古里公園では神代曙桜・ソメイヨシノを見、下り途中群生する菜の花の香りを感じながら、弁天橋から近藤ルートを登り返し、送迎(ひるめ)峠を経て明神山山頂へ。ゆっくりと食事。山頂広場では次の花(躑躅)が咲く準備を整えていた。食後は快適な尾根道を進み、道を間違えたらしい後続の十数名を関屋地蔵で待ち、一服の後、近鉄河内国分駅に、先頭１３:35、最後尾当山氏１４:50無事ゴール。長谷川氏は見事完投。ゴールした会員からは桜や菜の花が綺麗で十分堪能した。良いコースであったとの声が多く聞かれた。　辛苦了！謝々！

参加費：３００円・雨天中止・事前申込不要・
集合時刻厳守!

参加者は日頃の体調管理に十分注意し、自分のペースで怪我や事故のないよう歩いて下さい。参加途中の怪我・損害は当会としては補償しません。各自の責任で楽しく歩いて下さい。　・・・山歩きは登り優先で楽しく歩きましょう！・・・

山を登る会(１９９２年６月発足)リーダー：
野金孝俊(９８)中林照夫(００)田中昭夫(０９)
堀田晴美(１８)黒岡美香(１８)当山清之(２１)
長谷川悟(２２)山﨑龍也(２３)

（リーダー就任順）

連絡先　：　田中　昭夫
〒564-0027　吹田市朝日町 5-31-1003
TEL/FAX：０６－６３８２－６７１５
e-mail：a.r.tanaka@h2.dion.ne.jp

上記 e-mail にあなたのアドレスを登録下さい。毎週 e-mail にて例会案内等情報連絡します。

メルアド登録４００人超！

H/P アドレス変更　：　新アドレス
http://yamaonoboru.starfree.jp/
＊H/P は“山を登る会”でも検索可能

緊急連絡先：０９０－６６６８－１１５９

今年も夏休み２回を除き毎週開催、年間５０回開催を計画。◎福寿草・梅◎三又◎菜の花◎桜・躑躅・九輪草・谷空木・石楠花・笹百合・山紫陽花・紫陽花・竜胆等を追いかける展開に！

新コースも数件！　乞ご期待！

1225 回０４月２１日（日）　NG
JR 道場駅　　９：３０集合
駅～やまびこ売店～百丈岩～静ヶ池～尼信 G～読売 G 裏口～鉄塔～名塩ダム～高座山展望台～蘭学通り～JR 西宮名塩駅(道場駅へは大阪・尼崎等から福知山線で)　野金氏復帰第１戦！　＊詳細野金氏迄

1242 回０４月２８日（日）　NG
近鉄奈良駅　　９：３０集合
駅～滝坂の道～首切地蔵～芳山南峰～芳山～芳山二尊石仏～八柱神社～大原橋～鎌研交番～水谷橋～近鉄奈良駅(近鉄奈良駅へは鶴橋駅から奈良行き快速急行等で)　＊詳細野金氏迄！
野金氏復帰第２戦！

1244 回０５月０５日（日）　TN
近鉄石切駅北口　　９：３０集合
駅～イノラムキ古墳～管理道合流～生駒山～暗峠～ぼくらの広場～つつじの壁～瓢箪山駅(石切駅へは鶴橋駅から奈良線急行等で)
＊詳細田中迄
！５色のつつじの壁！

1245 回０５月１２日（日）　NG
阪急三宮駅東口　　９：００集合
駅～城山～二本松 B/S～大龍寺～神戸富士～再度公園～鍋蓋山分岐～七三峠～二本松林道～五宮 B/S～JR 元町駅東口(三宮駅へは梅田駅等から神戸線特急等で)
＊詳細野金氏迄

1246 回０５月１９日（日）　TN
阪急西山天王山駅 2F 西口9:００集合
駅～土御門天皇陵～近藤ルート～楊谷寺 P～大沢峠～九輪草群性地～西山 CP 場～西代里山公園～西山天王山駅 2F 西口(西山天王山駅へは梅田駅から京都線で)　＊詳細田中迄
！九輪草！

山を登る会では 2024 年の山行計画を立案中！
リクエストがあれば連絡下さい。下見の上、採否決定します。

〇先頭リーダー募集中！　自薦他薦不問！
（下見要領、シール貼付等懇切丁寧に教えます！）

◎確定申告は済ませましたか！？今年も〇〇千円還付！

〇この地球(ほし)に　戦争(いくさ)は要らぬ
ウ露もガザも　全てに勝れ　世界の平和　（昭十）

〇能登のない(地震）遠く離れし　この地にも
揺れをもたらし　畏怖を植え付く　（昭十）

〇　この会の　行く末頼む　人探し
今日も未踏の　山道を行く　（昭十）